平成25年７月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年６月12日

上場会社名　　株式会社　山王　　上場取引所　大
コード番号　　3441　　ＵＲＬ　http://www.sanno.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）甲山　文成
問合せ先責任者　（役職名）取締役経理部長兼経営企画部長　（氏名）鈴木　啓治　　ＴＥＬ　045-542-8241

四半期報告書提出予定日　　平成25年６月14日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年７月期第３四半期の連結業績（平成24年８月１日～平成25年４月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年７月期第３四半期	5,362	△10.0	△164	－	△112	－	△98	－
24年７月期第３四半期	5,958	25.5	331	－	374	－	766	－

（注）包括利益　25年７月期第３四半期　485百万円（△41.9%）　24年７月期第３四半期　836百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年７月期第３四半期	△20.78	－
24年７月期第３四半期	159.13	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年７月期第３四半期	10,495	6,711	63.9	1,453.96
24年７月期	10,187	6,323	62.1	1,312.11

（参考）自己資本　25年７月期第３四半期　6,711百万円　24年７月期　6,323百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年７月期	－	0.00	－	6.00	6.00
25年７月期	－	0.00	－		
25年７月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　有
配当予想の修正については、本日（平成25年６月12日）公表いたしました「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

３．平成25年７月期の連結業績予想（平成24年８月１日～平成25年７月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,900	△11.8	△380	－	△320	－	△320	－	△67.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有
連結業績予想の修正については、本日（平成25年６月12日）公表いたしました「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	有
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	有
④　修正再表示	：	無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料P. ３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年７月期３Ｑ	5,000,000株	24年７月期	5,000,000株
②　期末自己株式数	25年７月期３Ｑ	384,050株	24年７月期	181,050株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年７月期３Ｑ	4,752,771株	24年７月期３Ｑ	4,818,950株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当っての注意事項等については、【添付資料】P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における世界経済におきましては、米国経済は雇用環境に改善が見られたものの、財政問題による先行き不透明感や長期化する欧州財政危機の影響など、世界経済の不確実性は高く景気の下振れリスクを含んでいることから、依然として不安定な状況が続いております。

わが国経済は、新政権の経済政策による景気回復への期待感から株価上昇や円安への動きがみられたものの、輸出の本格的な回復や企業の設備投資が活発になるまでには、なお多くの時間を要する段階にあり、依然として景気の先行きは不透明な状況となりました。

当社グループが属する電子工業界におきましては、薄型テレビやパソコン等のデジタル家電は需要低迷で製品価格が下落傾向にあり、これまで需要の拡大を牽引してきたスマートフォンやタブレット型端末等のＩＴ機器も市場の成熟化により競争が激しさを増す中、総じて厳しい事業環境となりました。

このような状況のもとで当社グループは、主材料費低減活動や経費削減について取り組み強化を推し進めることで、生産性の向上と収益性アップに努めましたが、第３四半期において、これまで底堅く推移してきたスマートフォンやタブレット型端末等のＩＴ機器向けの受注に対し、急激な生産調整が入ったこと等により、売上が大幅に減少しました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は5,362百万円（前年同期比10.0％減）となりました。また、営業損失は164百万円（前年同期は営業利益331百万円）、経常損失は112百万円（前年同期は経常利益374百万円）、四半期純損失は98百万円（前年同期は四半期純利益766百万円）となりました。

なお、セグメント毎の業績は次のとおりであります。

① 日本

当第３四半期連結累計期間は、これまで需要の拡大を牽引してきたスマートフォンやタブレット型端末等のＩＴ機器も市場の成熟化により競争が激しさを増す中、安定した収益基盤を確立すべく、車載部品等の受注獲得に向けて営業活動の強化に努めるとともに、多様な取引先ニーズに対応するため、より高精度なニッケルバリアめっき加工技術や工程改善等にも積極的に取り組むことで顧客満足度の向上に努めました。

しかしながら、これまで底堅く推移してきたスマートフォンやタブレット型端末等のＩＴ機器向けの受注に対し、急激な生産調整が入ったこと等により、売上が大幅に減少しました。

この結果、売上高は3,202百万円（前年同期比20.0％減）、営業損失は121百万円（前年同期は営業利益131百万円）となりました。

② 中国

当第3四半期連結累計期間は、これまで需要の拡大を牽引してきたスマートフォンやタブレット型端末等のＩＴ機器も市場の成熟化により競争が激しさを増す中、積極的に受注獲得に取り組むことで売上高は増加したものの、損益面においては製品価格の下落による市場環境の悪化を補うには至りませんでした。

この結果、売上高は1,510百万円（前年同期比19.2％増）、営業損失は46百万円（前年同期は営業利益58百万円）となりました。

③ フィリピン

当第３四半期連結累計期間は、想定していた日本からフィリピンへの移管品の遅れが影響し売上減少となりました。

また既存製品でも価格下落等の市場環境悪化の影響を受けました。

この結果、売上高は798百万円（前年同期比5.6％減）、営業損失は110百万円（前年同期は営業利益43百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が592百万円増加し、原材料及び貯蔵品90百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ308百万円増加の10,495百万円となりました。負債は、長期借入金が322百万円増加したものの、１年内償還予定の社債が198百万円減少し、その他流動負債が194百万円減少したこと等により前連結会計年度末と比べ80百万円減少の3,784百万円となりました。また、純資産は、為替換算調整勘定が555百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ388百万円増加の6,711百万円となりました。この結果、自己資本比率は63.9％となり、前連結会計年度末比1.8％増加しました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想については、平成24年９月10日公表の予想を修正致しました。

なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日（平成25年６月12日）公表の「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年８月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これにより、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ1,981千円減少しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年７月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年４月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,231,376	3,823,741
受取手形及び売掛金	2,308,870	1,803,517
製品	138,150	53,209
原材料及び貯蔵品	1,232,043	1,322,091
その他	103,024	150,658
貸倒引当金	△961	△1,250
流動資産合計	7,012,502	7,151,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	404,392	448,791
機械装置及び運搬具（純額）	715,254	730,727
土地	1,461,188	1,461,188
その他（純額）	130,092	176,442
有形固定資産合計	2,710,928	2,817,150
無形固定資産	66,697	67,108
投資その他の資産		
投資有価証券	225,460	270,839
繰延税金資産	12,275	5,304
その他	167,363	189,777
貸倒引当金	△7,690	△6,606
投資その他の資産合計	397,409	459,315
固定資産合計	3,175,034	3,343,574
資産合計	10,187,537	10,495,544

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年７月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年４月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	199,922	243,650
短期借入金	1,731,466	1,771,760
1年内返済予定の長期借入金	189,100	250,484
1年内償還予定の社債	258,000	60,000
未払法人税等	18,729	12,362
その他	639,797	445,762
流動負債合計	3,037,015	2,784,019
固定負債		
社債	60,000	－
長期借入金	243,300	565,688
退職給付引当金	213,211	223,454
役員退職慰労引当金	135,608	122,833
その他	175,397	88,157
固定負債合計	827,518	1,000,133
負債合計	3,864,533	3,784,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	962,200	962,200
資本剰余金	870,620	870,620
利益剰余金	5,121,595	4,993,925
自己株式	△56,489	△125,103
株主資本合計	6,897,925	6,701,641
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	143	29,622
為替換算調整勘定	△575,065	△19,873
その他の包括利益累計額合計	△574,921	9,749
純資産合計	6,323,003	6,711,390
負債純資産合計	10,187,537	10,495,544

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年８月１日 至　平成24年４月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年８月１日 至　平成25年４月30日）
売上高	5,958,877	5,362,396
売上原価	4,640,829	4,531,390
売上総利益	1,318,048	831,005
販売費及び一般管理費	986,588	995,699
営業利益又は営業損失（△）	331,459	△164,694
営業外収益		
受取利息	13,475	14,796
受取配当金	1,926	967
受取賃貸料	25,200	24,915
その他	39,259	60,178
営業外収益合計	79,861	100,857
営業外費用		
支払利息	28,903	30,565
その他	7,935	18,425
営業外費用合計	36,839	48,990
経常利益又は経常損失（△）	374,481	△112,827
特別利益		
固定資産売却益	4,095	12,175
投資有価証券売却益	26,918	2,346
保険差益	－	24,886
退職給付引当金戻入額	388,045	－
特別利益合計	419,060	39,407
特別損失		
固定資産除却損	2,265	166
減損損失	－	2,224
役員退職慰労金	－	9,550
特別損失合計	2,265	11,941
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	791,276	△85,362
法人税、住民税及び事業税	17,565	12,444
法人税等調整額	6,858	949
法人税等合計	24,424	13,393
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	766,852	△98,756
四半期純利益又は四半期純損失（△）	766,852	△98,756

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年８月１日 至　平成24年４月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年８月１日 至　平成25年４月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	766,852	△98,756
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,123	29,478
為替換算調整勘定	87,952	555,192
その他の包括利益合計	69,828	584,670
四半期包括利益	836,680	485,914
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	836,680	485,914

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成24年10月25日開催の第54期定時株主総会決議に基づき、繰越利益剰余金の欠損填補を目的として、別途積立金9,450,000千円を繰越利益剰余金に振替えました。

なお、株主資本合計金額に、著しい変動はありません。